

『夏休み特別企画』

海の自然を発見しよう！



7月31日、郷土資料館の体験学習として、判官館裏の海岸を歩いてさまざまな自然を学ぶ取り組みが行われました。町内の親子13名が参加し、海浜植物や海藻を観察したり、イソガニや貝殻を集めて楽しく学習しました。日高の森と海を語る会の高橋誼先生から説明を聞きながら、私たちが住む町の自然の豊かさを学ぶことができました。楽しいひとときとなりました。

夏だ!!まつりだ!!焼肉だ!!

好天に恵まれ大勢の人



8月3日、えましあで『第4回えましあまつり』が開かれました。当日は、毎年恒例となっている町内産の豚肉の無料配布や新鮮魚介類、農家直送野菜の地元食材を購入できる露店などが設けられた他、ステージでは、ブルーホースや新冠少年判官太鼓の演奏など多彩なイベントが行われ、大勢の人で賑わいました。

『Rihwa』春風など名曲披露

新冠温泉夏祭り開催



8月11日、新冠温泉屋外テラスで『新冠温泉夏祭り』が開かれました。祭り当日は、肌寒い1日となりましたが、牛ステーキや焼き鳥、魚貝焼などの屋台コナーが設けられた他、ステージでは、ミニ・コンサートが行われ、歌手の『Rihwa』さんがドラマの主題歌にもなった『春風』などの名曲を披露し、会場は寒さに負けず熱く盛り上がりしました。

入所者と地域住民の交流

おうるの郷『夏祭り』



8月24日、社会福祉法人ふくろう会おうるの郷で『夏祭り』が開かれました。当日は、焼き鳥や今川焼きなどが格安で販売された他、縁日や野菜即売コーナーなども設けられ、また、ステージでは、よさこいの演舞やひよつとこの踊りなども披露され、高齢者や家族連れなど、多くの方が集まり楽しく交流を深めました。

ローソクだくせ

だくせくよく



8月2日、新冠町青年団体連絡会議主催による『ろうそくだくせ2019』が行われ、町内の子どもたち119名が参加しました。これは、近頃見ることの少なくなつた北海道の伝統行事を子どもたちに体験してもらおうと、平成26年より行われているもので、今年も商工会青年部を中心とした25の事業所よりお菓子が用意されました。参加者はレ・コード館で七夕の歴史を学び、10班に分かれて囃子歌を元気に歌いながら町内を練り歩き、袋いっぱいにお菓子をもらいました。

話題

あれこれ

まちの話

盆踊りや子ども向け露店など 多くの家族連れで賑わう



8月10日、新冠町青年団体連絡会議主催による『にいかつぷふるさと盆踊り2019』が役場前駐車場で行われ、約500名が訪れました。

小雨の降る時間帯もありましたが、会場には浴衣姿の子どもたちが大勢訪れ、子ども向けの露店やお菓子まきなどで盛り上がりしました。

その後、新冠音頭や北海盆唄が流れ、子どもからお年寄りまで、多くの方がやぐらを囲み心ゆくまで踊り、新冠の短い夏の一日を満喫しました。

19年ぶりの快挙

少年野球新冠大会 優勝!!



8月4日、町民グラウンドで『第41回少年野球新冠大会』が開催され、日高管内から6チームが参加しました。当日は猛暑の中、多くの保護者らが応援に駆けつけ熱戦が繰り広げられました。新冠野球スポーツ少年団は、日頃の練習の成果を発揮し、危なげなく勝ち進み、決勝戦では延長戦の大接戦の末、平成12年以来、19年ぶりとなる優勝を成し遂げました。

旬の野菜やフードコーナーなど

お盆の帰省客と観光客らで賑わう



8月10日・11日の2日間、『にいかつぷ地場産品即売会』が道の駅ゾーン側駐車場で開催されました。会場には、販売開始前から行列ができたはじめ、とうきびやアスパラなどの採れたての野菜や新冠産豚肉を使用した豚ジス汗、ホロシリ牛乳を使用した苺スムージーなどの商品が並んだ他、ピーマンの炭火焼が無料で提供され、大盛況に終了しました。

新冠中学校野球部

7年ぶり2回目 日高支部大会優勝



8月24・25日、新冠町民グラウンドで『第11回全日本少年春季軟式野球北海道予選会・第16回北海道中学校軟式野球選拔選手権大会日高支部大会』が開かれ、管内から7チームが出場し、熱戦が繰り広げられました。

1・2年生メンバーで初めて臨んだ大会で見事優勝を果たした新冠中学校野球部は、9月20日から滝川市などで行われる全道大会の出場権を獲得しました。

一つしかない命

守るためにできること



8月30日、朝日小学校プールで、朝日小児童を対象に水難事故防止を目的とした着衣水泳の授業が行われました。授業は消防新冠支署水難救助隊3名が指導を行い、救助隊の甲斐さんが「服を着た状態で海や川に落ちてても、慌てずに浮いて助けを待つ事が大切」と説明した後、実際に衣服を着たまま水に入り、服で浮く体験などをしました。